

国家検定

令和5年度後期 技能検定受検案内 技能五輪長崎県大会案内

長崎県職業能力開発協会
〒851-2127
西彼杵郡長与町高田郷 547-21
技能・技術向上支援センター内
TEL 095-894-9971
FAX 095-894-9972
<https://www.nagasaki-noukai.or.jp>

技能検定とは

技能検定とは、労働者の有する技能を一定の基準により検定し、これを公証する技能の国家検定制度です。技能者の技能修得意欲を増進させ、社会的な評価の向上を図り、ひいてはわが国の産業発展に寄与しようとするものです。

技能検定に合格した方には、特級、1級及び単一等級は厚生労働大臣名の、2級及び3級は長崎県知事名の合格証書が交付され、技能士と称することができます。（等級区分は職種によって違います。）

令和4年度前期より2級および3級を受検する35歳未満の方（職業高校等在學生は除く）は、本人確認書類に加え在職証明書等が必要となりました。必ずP4を確認の上提出してください。

シーケンス制御（シーケンス制御作業）の新設に伴い、受検資格・免除資格等の取扱いに変更があります。受検申請時に必ずP5を確認の上申請して下さい。

職種・作業によっては、免許又は技能講習・特別教育等の資格証の携帯が義務付けられています。P12～の実技試験の概要をご確認ください。

1 実施日程

受付期間	実技試験	学科試験	合格発表
令和5年10月2日（月） ～ 令和5年10月13日（金） ※土日、祝日は除く	令和5年12月4日（月） ～ 令和6年2月11日（日） までのうち当協会が指定する日 問題公表 令和5年11月27日（月） 当協会でご公表します。 また、後日受検票とともに 送付いたします。 （統一実施にかかるものを除く。）	令和6年1月21日（日） 令和6年1月28日（日） 令和6年2月4日（日） 日時、場所については 決定次第、受検票で 通知いたします。	令和6年3月8日（金）

2 試験の方法

技能検定の試験は、職種・作業ごとに**実技試験**及び**学科試験**によって実施いたします。

実技試験には、**製作等作業試験**（旧作業試験）、**判断等試験**（旧要素試験）及び**計画立案等作業試験**（旧ペーパーテスト）があり、職種・作業・級により組合せがあります。

（6ページ以降を参照のこと）

3 受検申請手続き

概略説明

申請方法	手数料		申請書	備考
窓口受付	現金の場合		同時に提出して下さい。折りたたんでもかまいません。	複数の受検者分を一括送付・一括振込される場合は、下記の通り別表を添付して下さい
	振込の場合	振込金受取書のコピーを持参して下さい。		
郵送受付	現金の場合	現金書留で郵送して下さい。		
	振込の場合	振込金受取書のコピーを同封して下さい。		

申請書の記入例は P 1 8 受検資格については P 8 免除の資格については P 9 をご覧ください。

〈別表の例〉

職種	作業	級	氏名	実技試験	学科試験	手数料額	備考
配管	建築配管作業	1級	長与 次郎	18,200円	3,100円	21,300円	
型枠施工	型枠工事作業	1級	検定 太郎	受検しない	3,100円	3,100円	
機械検査	機械検査作業	2級	長崎 一郎	18,200円	免除	18,200円	
シーケンス制御	シーケンス制御作業	2級	検定 二郎	9,200円	3,100円	12,300円	35歳未満
建築大工	大工工事作業	技能五輪	技能 光	9,200円		9,200円	
家具製作	家具手加工作業	3級	長崎 花子	3,100円	3,100円	6,200円	在校生・35歳未満
合計			6名	57,900円	12,400円	70,300円	

※実技試験手数料が減免となる方は、上記備考欄のとおり記載してください。

手数料金額については、下記にて確認してください。

受検手数料【非課税】

・平成29年度後期試験から実技試験手数料の減免措置が拡充されました。

（学科試験手数料は変更ありません。）なお、減免措置対象者は、日本国籍を有し、または、出入国管理及び難民認定法別表第二に規定する永住者に限ります。

全職種・全作業とも下表のとおりとなります。（免除または受検しない試験についての受検手数料は不要です。）

令和5年4月1日時点の年齢		受検手数料		
		実技試験	学科試験	計
特級	全年齢	18,200円	3,100円	21,300円
1級	全年齢	18,200円	3,100円	21,300円
単一等級	全年齢	18,200円	3,100円	21,300円
2級	35歳以上の方(昭和63年4月1日生以前)	18,200円	3,100円	21,300円
	35歳未満の方(昭和63年4月2日生以降)	9,200円	3,100円	12,300円
3級	35歳以上の方(昭和63年4月1日生以前)	18,200円	3,100円	21,300円
	35歳未満の方(昭和63年4月2日生以降)	9,200円	3,100円	12,300円
	職業高校等在学中で、35歳未満の方(昭和63年4月2日生以降)	3,100円	3,100円	6,200円

詳細説明

<p>提出書類等</p>	<p>①技能検定受検申請書（写真(たて4cm×よこ3cm)を1枚貼って下さい。)1通 ②氏名・生年月日が確認できる書類のコピー（運転免許証、健康保険証等）1通 ※2・3級を受検する35歳未満の在職者の方は、在職証明書類等のコピーが必要になります。詳しくはP4でご確認下さい。 ③免除の証明書類のコピー（後日判明しても免除できません。） ④在校生料金の場合、在学証明書、学生証等 ⑤特級の受検者の場合、1級の合格証書のコピー ⑥受検手数料（受検する実技試験・学科試験手数料）は、締切日までに納入下さい。 イ 現金の場合：窓口を持参するか現金書留で郵送して下さい。 ロ 振込の場合：指定口座に入金のうえ、振込金受取書のコピーを申請書に添付して下さい。複数名分を一括で入金する場合、受検者の一覧表を作り、個人ごとの金額がわかるようにして下さい。振込手数料は振込人負担です。 ハ 免除される試験についての手数は不要です。 ニ 手数料額については2ページをご覧下さい。 ⑦申請書を郵送する場合は、<u>締切日（10月13日）までの消印</u>があるものに限り受け付けます。 ⑧提出先 〒 851-2127 西彼杵郡長与町高田郷 547-21 長崎県職業能力開発協会 職業能力検定課 TEL 095-894-9971 FAX 095-894-9972</p>
<p>留意事項</p>	<p>①実技試験・学科試験の両方免除の場合は全職種（前期・後期）とも受検申請できます。 ※両方免除の場合、写真及び手数料は不要です。 （詳細は、長崎県職業能力開発協会までお問い合わせ下さい。） ②受検手数料については実技試験手数料と学科試験手数料を同時に納入下さい。 （免除または受検しない試験についての手数は不要です。） また、受付完了後は受検手数料についてはいかなる理由があっても返金は出来ません。 ③実技試験について、受付人員及び設備等の制約のため、他県で受検していただく場合や実技試験を取り止める場合があります。 ④学科試験は全国統一の日程で実施されます。 また、一部の実技試験についても全国統一の日程で実施されます。 6ページ以降をご覧下さい。 ⑤学科試験について、各地区の受検者が少ない場合は、他の地区で受検していただく場合があります。 ⑥受検資格の判定に必要な場合は、証明書類を別途提出いただく場合があります。 ※機械設備の関係で、作業によっては受検者の事業所等を試験会場に指定する場合があります。</p>

技能検定受検申請書は、当協会、又は各市町役場、県雇用労働政策課、各職業能力開発校、関係組合、事業所等にあります。

振込先

銀行名・・・十八親和銀行
 支店名・・・時津中央支店
 口座種別・・・普通
 口座番号・・・1040979
 口座名義・・・長崎県職業能力開発協会
 会長 町田 十九一（マチダ トクイチ）

※銀行振込の場合は振込金受取書又は利用明細書（ATM等）のコピーを必ず添付して下さい。

2・3級を受検する35歳未満の在職者の方

氏名・生年月日が確認できる書類のコピーに加え在職を証明する書類が必要です。

- 1、健康保険証に事業所名称の記載がある場合は、氏名・生年月日・事業所名称が確認できるため1枚のみの提出が可能です

《例》

健康保険 被保険者証	本人(被保険者)	00000
	平成〇〇年〇〇月〇〇交付	
	記号 00000000 番号 00	
氏名	〇〇 〇〇	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	性別〇
資格取得年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	
事業所名称	株式会社〇〇〇	
保険者番号	<input type="text"/>	
保険者名称	全国健康保険協会	〇〇支部
保険者所在地	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	

こちらに、事業所名称の記載があるかご確認ください。

- 2、健康保険証に事業所名称の記載がない場合は

氏名・生年月日が確認できる書類（運転免許証、健康保険証等のコピー1部）に加え在職証明書、雇用保険被保険者証のコピー、給与明細のコピーいずれか1部の提出が必要です。

【本人確認ができる書類】

- ・ 運転免許証のコピー
- ・ 健康保険証等のコピー

いずれか1部

+

【在職が確認できる書類】

- ・ 在職証明書
様式については任意ですが、氏名・生年月日
在職期間は必ず記載して下さい。
- ・ 雇用保険被保険者証のコピー
- ・ 給与明細のコピー

いずれか1部

シーケンス制御職種を受検申請される方

令和5年度よりシーケンス制御職種は、電気機器組立て職種から独立し新職種として設置されました。それに伴い受検資格、免除資格に変更がありますので、申請の際はご注意ください。

1. 令和4年度までに電気機器組立て(シーケンス制御作業)を受検し技能検定合格をされた方

電気機器組立て(シーケンス制御作業)合格者は、シーケンス制御(シーケンス制御作業)の上位級を受検する際、下位級合格による実務経験の短縮は認められませんのでご注意ください。

★令和5年度に2級シーケンス制御(シーケンス制御作業)を受検できる方は、下記のいずれかを満たす方です。

- ・シーケンス制御に関する実務経験が2年以上の方
- ・シーケンス制御に関する学科・訓練科を卒業された方
- ・令和5年度前期試験においてシーケンス制御(シーケンス制御作業)3級に合格された方

★令和5年度に1級シーケンス制御(シーケンス制御作業)を受検できる方は、下記のいずれかを満たす方です。

- ・シーケンス制御に関する実務経験が7年以上の方
- ・シーケンス制御に関する学科・訓練科を卒業された方でP8の実務経験(短縮年数)がある方。

2. 令和4年度までに電気機器組立て(シーケンス制御作業)を受検し実技もしくは学科の片側だけ合格された方

電気機器組立て(シーケンス制御作業)の片側合格者については、シーケンス制御(シーケンス制御作業)の片側合格とみなされます。また、上位級を受検に必要な実務経験の短縮が認められます。

例：令和4年度後期試験で電気機器組立て(シーケンス制御作業)2級を受検し、学科のみ合格。
令和5年度後期試験でシーケンス制御(シーケンス制御作業)2級の実技試験を受検(学科免除)。
合格した場合、シーケンス制御2級の技能士を得られます。

3. 同一検定職種合格による免除について

令和4年度までは、電気機器組立ての他作業において技能士を取得していた場合、電気機器組立て(シーケンス制御作業)同級の学科が免除されていましたが、令和5年度よりシーケンス制御職種は、電気機器組立て職種とは別職種になりますので、学科免除が適用されませんのでご注意ください。

例：令和3年度に電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)2級の技能士を取得。
令和4年度に電気機器組立て(シーケンス制御作業)2級を同一検定職種合格による学科免除にて実技のみ受検。結果不合格。
令和5年度後期にシーケンス制御(シーケンス制御作業)2級を受検する場合、学科免除が適用されないため、実技・学科両方の受検が必要です。

4. 特級受検について

特級シーケンス制御職種の受検には、1級シーケンス制御職種合格後5年の実務経験が必要となります。1級電気機器組立て(シーケンス制御作業)合格後、実務経験5年での特級シーケンス制御職種受検は認められません。

5. 両方免除申請について

令和4年度までに、電気機器組立て(シーケンス制御作業)の技能士を取得されている方については両方免除申請をすることにより同級のシーケンス制御技能士を取得したとみなすことができます。ただし両方免除申請をしないかぎりは、取得したとみなされませんのでご注意ください。両方免除の申請方法は、受検申請書に必要事項をご記入いただき、前期・後期の申請期間中に当協会へご提出下さい。
なお、手数料・写真は必要ありませんが、必ず本人確認書類の添付が必要です。

※ご不明な場合は、事前に長崎県職業能力開発協会へお問合せ下さい。

実施職種・実施日

- ・学科試験日の欄に記載されている日時は、**全国統一の実施日程**です。
- ・実技試験日の欄に◎印のみで指定日の記入がない職種（作業）については、令和5年12月4日（月）から令和6年2月11日（日）のうち当協会が指定する日に実施します。
日付の入っているものは**全国統一の実施日程**です。
- ・計画立案等作業試験欄の①は、1級のみが対象です。

特 級（実技試験概要は、P.12をご覧ください）

職 種 名 (下記の25種類)	学科試験日	実技試験日		
		製作等作業試験 (旧作業試験)	判断等試験 (旧要素試験)	計画立案等作業試験 (旧ペーパーテスト)
鑄造・金属熱処理・機械加工・※非接触除去加工(旧放電加工)・金型製作・ 金属プレス加工・工場板金・めっき・仕上げ・機械検査・ダイカスト・電子機器組立て・ 電気機器組立て・半導体製品製造・プリント配線板製造・自動販売機調整・ 光学機器製造・内燃機関組立て・空気圧装置組立て・油圧装置調整・ 建設機械整備・婦人子供服製造・紳士服製造・プラスチック成形・パン製造	R6.1.28 9:45 集合			R6.1.28 13:00 集合

※ 令和5年度より職種名が変更となります。

1・2級（実技試験概要は、P.12～P.16をご覧ください）

職 種 名	作 業 名	学科試験日	実技試験日		
			製作等作業試験 (旧作業試験)	判断等試験 (旧要素試験)	計画立案等作業試験 (旧ペーパーテスト)
さ く 井	ロータリー式さく井工事作業	R6.1.28 13:00 集合		R6.1.14	R6.1.14 8:45 集合
工 場 板 金	機械板金作業	R6.1.28 13:00 集合	◎		
工 場 板 金	数値制御タレットパンチプレス板金作業	R6.1.28 13:00 集合	◎		
ロ ー プ 加 工	ロープ加工作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
機 械 検 査	機械検査作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		R6.1.21 13:00 集合
※ シ ー ケ ン ス 制 御 (R4年度まで電気機器組立て)	シーケンス制御作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		R6.1.21 13:00 集合
半 導 体 製 品 製 造	集積回路チップ製造作業	R6.2.4 9:45 集合		R6.1.21	
プ リ ン ト 配 線 板 製 造	プリント配線板設計作業	R6.2.4 9:45 集合		R6.1.21	
空 気 圧 装 置 組 立 て	空気圧装置組立て作業	R6.2.4 13:00 集合		R6.1.14	R6.1.14 8:45 集合
油 圧 装 置 調 整	油圧装置調整作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		R6.1.28 13:00 集合
農 業 機 械 整 備	農業機械整備作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		R6.1.28 13:00 集合
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	冷凍空気調和機器施工作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		R6.1.28 13:00 集合
和 裁	和服製作作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
帆 布 製 品 製 造	帆布製品製造作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
ブ リ プ レ ス	DTP作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
石 材 施 工	石材加工作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
建 築 大 工	大工工事作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
か わ ら ぶ き	かわらぶき作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
配 管	建築配管作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		R6.1.21 13:00 集合
配 管	プラント配管作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		R6.1.21 13:00 集合
型 枠 施 工	型枠工事作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		①R6.1.21 13:00 集合
鉄 筋 施 工	鉄筋施工図作成作業	R6.2.4 13:00 集合	R6.1.14 8:45 集合		
鉄 筋 施 工	鉄筋組立て作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
コ ン ク リ ー ト 圧 送 施 工	コンクリート圧送工事作業	R6.2.4 13:00 集合		R6.1.14 8:45 集合	R6.1.14 9:55 集合
防 水 施 工	塩化ビニルシート防水工事作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
防 水 施 工	改質アスファルトシート工法防水工事作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
樹 脂 接 着 剤 注 入 施 工	樹脂接着剤注入工事作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
カーテンウォール施工	金属製カーテンウォール工事作業	R6.1.28 9:45 集合		R6.1.14	R6.1.14 8:45 集合

1・2級（実技試験概要は、P.12～P.16をご覧ください）

職 種 名	作 業 名	学科試験日	実技試験日		
			製作等作業試験 (旧作業試験)	判断等試験 (旧要素試験)	計画立案等作業試験 (旧ペーパーテスト)
機 械・プ ラ ン ト 製 図	機械製図手書き作業	R6.1.28 9:45 集合	R6.1.21		
機 械・プ ラ ン ト 製 図	機械製図CAD作業	R6.1.28 9:45 集合	R6.1.21		
電 気 製 図	配電盤・制御盤製図作業	R6.2.4 9:45 集合	R6.1.21 8:45 集合		
塗 装	鋼橋塗装作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
広 告 美 術 仕 上 げ	広告面粘着シート仕上げ作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
義 肢 ・ 装 具 製 作	装具製作作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		

単一等級（実技試験概要は、P.16をご覧ください）

職 種 名	作 業 名	学科試験日	実技試験日		
			製作等作業試験 (旧作業試験)	判断等試験 (旧要素試験)	計画立案等作業試験 (旧ペーパーテスト)
電 子 回 路 接 続	電子回路接続作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
バ ル コ ニ ー 施 工	金属製バルコニー工事作業	R6.1.28 13:00 集合		R6.1.14	R6.1.14 8:45 集合

3 級（実技試験概要は、P.16～17をご覧ください）

職 種 名	作 業 名	学科試験日	実技試験日		
			製作等作業試験 (旧作業試験)	判断等試験 (旧要素試験)	計画立案等作業試験 (旧ペーパーテスト)
造 園	造園工事作業	R6.1.28 13:00 集合	◎	◎	
機 械 加 工	普通旋盤作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
機 械 検 査	機械検査作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
電 子 機 器 組 立 て	電子機器組立て作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
電 気 機 器 組 立 て	配電盤・制御盤組立て作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		
※シーケンス制御 (R4年度まで電気機器組立て)	シーケンス制御作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		
プ リ ン ト 配 線 板 製 造	プリント配線板設計作業	R6.2.4 9:45 集合		R6.1.21	
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	冷凍空調和機器施工作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
和 裁	和服製作作業	R6.1.28 9:45 集合	◎		
家 具 製 作	家具手加工作業	R6.1.28 13:00 集合	◎		
建 築 大 工	大工工事作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
か わ ら ぶ き	かわらぶき作業	R6.2.4 9:45 集合	◎		
配 管	建築配管作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		
型 枠 施 工	型枠工事作業	R6.1.21 9:45 集合	◎		
鉄 筋 施 工	鉄筋施工図作成作業	R6.2.4 13:00 集合	R6.1.14 8:45 集合		
鉄 筋 施 工	鉄筋組立て作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
テ ク ニ カ ル イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン	テクニカルイラストレーション手書き作業	R6.2.4 9:45 集合	R6.1.14 8:45 集合		
テ ク ニ カ ル イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン	テクニカルイラストレーションCAD作業	R6.2.4 9:45 集合	R6.1.14 8:45 集合		
機 械・プ ラ ン ト 製 図	機械製図手書き作業	R6.1.28 9:45 集合	R6.1.21		
機 械・プ ラ ン ト 製 図	機械製図CAD作業	R6.1.28 9:45 集合	R6.1.21		
電 気 製 図	配電盤・制御盤製図作業	R6.2.4 9:45 集合	R6.1.21 8:45 集合		
貴 金 属 装 身 具 製 作	貴金属装身具製作作業	R6.1.28 13:00 集合	◎		
広 告 美 術 仕 上 げ	広告面粘着シート仕上げ作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		
写 真	肖像写真デジタル作業	R6.2.4 13:00 集合	◎		

※ 令和5年度よりシーケンス制御職種は、電気機器組立て職種とは別に新職種として設置され、3級においては前期・後期ともに実施されます。

新設にともない、受験資格、免除資格の取扱いに変更が生じる場合があります。詳細は、P 5でご確認下さい。

受 検 資 格

受検資格は、当該検定職種に関する実務経験が必要で、検定職種に関する学歴・職業訓練歴・指導員免許等により短縮されています。（実務経験年数を算出する場合は、卒業証書、修了証書、免許証、合格証書等の交付年月日を起算日とします。）

技能検定の受検に必要な実務経験年数

(単位：年)

受 検 対 象 者 (※1)	1 級		2 級(※6)		3 級	単一等級	特級	
	2 級 合格後	3 級 合格後	3 級 合格後		(※6)			
実 務 経 験 の み ※以下の各欄に該当する者以外は全て実務経験のみでの資格判定となります。	7	2	4	2	0	※7	3	
専門高校（検定職種に関する学科）卒業（※2）又は専修学校〔大学入学資格付与課程（検定職種に関する学科）に限る〕卒業	6	2	4	0	0	0	1	
短大・高等専門学校・高校専攻科（検定職種に関する学科）卒業（※2）、専門職大学前期課程（検定職種に関する学科）修了又は専修学校〔大学編入資格付与課程（検定職種に関する学科）に限る〕卒業	5	2	4	0	0	0	0	
大学（検定職種に関する学科）卒業（専門職大学前期課程修了者を除く）（※2）又は専修学校〔大学院入学資格付与課程（検定職種に関する学科）に限る〕卒業	4	2	4	0	0	0	0	
専修学校（※3）又は各種学校 （検定職種に関する学科）卒業 （厚生労働大臣が指定したものに限る。）	800時間以上 1,600時間以上 3,200時間以上	6 5 4	2 2 2	4 4 4	0 0 0	0 0 0	※8 ※8 ※8	1 1 0
短期課程の普通職業訓練 （検定職種に関する訓練科）修了（※4）（※9）	700時間以上	6	2	4	0	0	0	※5 1
普通課程の普通職業訓練 （検定職種に関する訓練科）修了（※4）（※9）	2,800時間未満 2,800時間以上	5 4	2 2	4 4	0 0	0 0	0 0	1 0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練（検定職種に関する訓練科）修了（※4）（※9）		3	1	2	0	0	0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練（検定職種に関する訓練科）修了（※9）		1			0	0	0	0
指導員養成課程の指導員養成訓練（検定職種に関する訓練科）修了（※9）		1			0	0	0	0
職業訓練指導員免許（検定職種に関する免許職種）取得		1			—	—	—	0
高度養成課程の指導員養成訓練修了（※9）		0			0	0	0	0

※1：検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。

※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。

※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。

※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。

※5：総訓練時間が700時間未満のものを含む。

※6：3級(前期又は後期の期間にかかわらず随時実施するものは除く。)技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等も受検できる。また、工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できる。

※7：検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。

※8：当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与する。

※9：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与する。

注1：実技試験の概要（P12～P17）で **免許又は技能講習** **特別教育** のマークのある作業については、資格証等を携帯していなければ受検できません。

注2：受検資格の実務経験年数については、申請受付最終日の**令和5年10月13日**を基準日としてご判断下さい。

注3：受検資格について不明な点は、長崎県職業能力開発協会までお問い合わせ下さい。

試験の免除資格

技能検定試験の免除一覧表

1. 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	--	--	--	--	実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終わりまで）有効
	学科試験のみ合格	学科の全部	--	--	--	--	
1級	技能検定合格	--	学科の全部			--	選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る
	実技試験のみ合格	--	実技の全部			--	
	学科試験のみ合格	--	学科の全部			--	
2級	技能検定合格	--	--	学科の全部		--	選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る
	実技試験のみ合格	--	--	実技の全部		--	
	学科試験のみ合格	--	--	学科の全部		--	
3級	技能検定合格	--	--	--	学科の全部	--	選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る
	実技試験のみ合格	--	--	--	実技の全部	--	
	学科試験のみ合格	--	--	--	学科の全部	--	
単一等級	技能検定合格	--	--	--	--	学科の全部	選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る
	実技試験のみ合格	--	--	--	--	実技の全部	
	学科試験のみ合格	--	--	--	--	学科の全部	

2. 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			--	学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年	学科の全部			学科の全部	※2	
		2年	--	学科の全部		学科の全部	※2	
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年	--	学科の全部		学科の全部	※2	
		1年	--	--	学科の全部	学科の全部	※2	
			--	--	学科の全部	--	※2	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2,800時間以上なら1年）の実務経験	--	--	学科の全部		学科の全部	※2	
		--	--	学科の全部		--	※2	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース	--	学科の全部			--	※2	
	2級技能士コース	--	--	学科の全部		--	※2	
	単一等級技能士コース	--	--	--	--	学科の全部	※2	
技能五輪全国大会における技能証			--	実技の全部	--	--	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			--	--	実技の全部		--	※1
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		--	--	実技の全部		--	※1
	学科部門の技能証		--	--	学科の全部		--	※1

※1：平成16年10月21日が有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであつても有効（H16厚労告376附則第2項及び第3項）

※2：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練課程に応じて、試験を免除する。

3. 他法令関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考	
		特級	1級	2級	3級	単一等級		
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		--	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			--	--	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		--	建築大工職種に係る学科試験の全部			--	--	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定	--	和裁職種に係る実技試験の全部			--	--	
	2級の技能検定	--	--	和裁職種に係る実技試験の全部		--	--	

試験の通知

実技試験及び学科試験の実施については、受検票（試験日時・会場、その他注意事項等を記載）で事前に通知します。実技試験問題公表日以降に随時発送します。
試験日には受検票を必ずご持参下さい。

結果発表

令和6年3月8日（金）に合格発表いたします。

発表方法は下記のとおりです。不合格の方には通知しませんのでご留意下さい。

◎技能検定合格の方

長崎県雇用労働政策課のホームページ（<https://www.pref.nagasaki.jp/section/koyo/>）で合格者の受検番号を掲示します。

長崎県職業能力開発協会では合格者の受検番号を掲示するとともに合格者に文書で通知いたします。

合格者とは

- ①実技試験及び学科試験に合格された方
- ②実技試験が免除で、学科試験に合格された方
- ③学科試験が免除で、実技試験に合格された方
- ④実技試験及び学科試験の両方が免除の方

◎実技試験・学科試験の一部合格の方

実技試験又は学科試験の一方に合格された方には、「**実技試験一部合格通知**」又は「**学科試験一部合格通知**」をお送りします。

なお、この一部合格通知は今後技能検定を受検される場合、免除資格の証明になりますので、大切に保管して下さい。

その他

- ・申請後に住所、氏名等が変更になった場合は必ず長崎県職業能力開発協会に連絡して下さい。
変更の連絡がなく、長崎県職業能力開発協会からの通知等が届かない場合は責任を負いかねます。
- ・ご不明な点は、長崎県職業能力開発協会「職業能力検定課」にお問い合わせ下さい。

技能五輪

技能五輪国際大会は、青年技能者が技能を競うことにより国際交流と親善を図ることを目的として参加国の輪番で隔年開催されています。

今回の長崎県大会は、第62回技能五輪全国大会（令和6年11月愛知県にて開催予定。）へ参加する本県の代表選手を選抜するために行います。

1 競技職種と参加手数料

全国大会競技職種名	関連する技能検定職種	実技試験の作業名	参加手数料
冷凍空調技術	冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	9,200円
石工	石材施工	石材加工作業	9,200円
建築大工	建築大工	大工工事作業	9,200円
配管	配管	建築配管作業	9,200円
機械製図	機械・プラント製図	機械製図CAD作業	9,200円
電工	（技能五輪単独職種）		18,200円
電気溶接	（技能五輪単独職種）		18,200円
西洋料理	（技能五輪単独職種）		18,200円

2 参加資格

平成13年（2001年）1月1日以降に生まれた者。

3 参加の手続き

技能検定受検申請書に、技能検定の手続きに準じて記入して下さい。また、等級区分は赤字で「五輪」と記載して下さい。参加手数料は、申請書と同時に提出下さい。

申請期間は技能検定と同じく令和5年10月2日（月）から令和5年10月13日（金）〔土日、祝日は除く。〕の間です。

2級技能検定実技試験の受検申請を併せて行う方は、技能五輪についての参加手数料は不要です。（技能検定の手数は必要です。）

4 実施時期及び場所

令和5年12月4日（月）から令和6年2月11日（日）までの間で長崎県職業能力開発協会が指定します。

5 競技課題

技能検定2級実技試験と同一またはこれに準じた程度の課題とします。

6 特典

技能検定関連職種で技能五輪にのみ参加の場合、一定水準以上の成績を収めた方には「技能証」が交付されます。

この技能証を取得された方は、2級の技能検定受検時に関連職種の実技試験が免除されます。

実技試験の概要

令和5年度後期技能検定実技試験問題の概要は次のとおりです。

(試験時間・試験内容につきましては、一部変更される場合もあります。)

[特 級]

全職種(25職種)について、次に掲げる計画立案等作業試験を行う。
計画立案等作業試験は、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全衛生管理、作業指導及び設備管理について行う。

試験時間 3時間

[1・2級]

さく井(ロータリー式さく井工事作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 24分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、泥水の比重等の測定、地層の鑑定及びコンダクタの管尻の止め位置の判定、泥水及び充てん砂利の選定について行う。

試験時間 30分

(2) 計画立案等作業試験は、掘さく地質、使用機器の判定、揚水試験等について行う。

試験時間 1時間30分

工場板金(機械板金作業)

特別教育

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャー及びプレスブレイキの板金加工用機械、スポット溶接機、板金加工用工具等を使用し、冷間圧延鋼板(SPPC 厚さ1.2mm)を加工して、組合わせ可能な段差のあるC形の製品(ボディ及びカバー)を製作する。

標準時間 60分 打切り時間 70分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャー及びプレスブレイキの板金加工用機械、スポット溶接機、板金加工用工具等を使用し、冷間圧延鋼板(SPPC 厚さ1.2mm)を加工して、組合わせ可能なC形の製品(ボディ及びカバー)を製作する。

標準時間 45分 打切り時間 55分

(注) 1、2級とも、動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

特別教育

工場板金(数値制御タレットパンチプレス板金作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 課題図面に基づき展開図、NCデータ、プログラムリストを作成する。

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用する場合

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用しない場合

(マニュアルでGコードを作成する場合)

標準時間 3時間 打切り時間 3時間30分

作業2 A 作業1で作成したNCデータにより数値制御タレットパンチプレスによる打抜きを行った後、テーブル上でクランプを解放する。

B 追加図面に従って、作業2Aで作成した製品にMDI又はプログラム入力により穴加工を追加する。

標準時間 40分 打切り時間 50分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 課題図面に基づき、展開図、NCデータ、プログラムリストを作成する。

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用する場合

標準時間 1時間30分 打切り時間 2時間

自動プログラミング装置(CAD/CAM)を使用しない場合

(マニュアルでGコードを作成する場合)

標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間

作業2 A 作業1で作成したNCデータにより、数値制御タレットパンチプレスによる打抜きを行った後、テーブル上でクランプを解放する。

B 追加図面に従って、作業2Aで作成した製品にMDI又はプログラム入力により穴加工を追加する。

標準時間 40分 打切り時間 50分

(注) 1、2級とも、動力プレス機械の金型の取付け等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

ロープ加工(ロープ加工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤもつこの現寸図を作成して、ワイヤもっこを製作する。

標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤロープを使用して、玉掛索及びショートスプライスによるエンドレス索を製作する。

標準時間 2時間20分 打切り時間 2時間35分

機械検査(機械検査作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(26箇所)を行う。

試験時間 13分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの性能判定(ブロックゲージによる指示誤差(器差)及び平行度測定)を行う。

試験時間 8分

(2) 計画立案等作業試験は、高度な精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(21箇所)を行う。

試験時間 11分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 6分

(2) 計画立案等作業試験は、精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 1時間45分

シーケンス制御(シーケンス制御作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ (PLC) にプログラムを入力し作動させる。
標準時間 2時間10分 打ち切り時間 2時間30分
- (2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ (PLC) のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。
試験時間 1時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ (PLC) にプログラムを入力し作動させる。
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間20分
- (2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ (PLC) のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。
試験時間 1時間

半導体製品製造(集積回路チップ製造作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験を行う。
エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散・熱処理及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス(洗浄)、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP 等に関する判定等について行う。
試験時間 1時間30分
- 2級 次に掲げる判断等試験を行う。
エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散・熱処理及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス(洗浄)、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP 等に関する判定等について行う。
試験時間 1時間30分

プリント配線板製造(プリント配線板設計作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験を行う。
プリント配線板設計における「前処理(仕様、部品特性、段取り等)」、「配置・配線(パターン、回路特性、ノイズや熱対策等)」、「後処理(シミュレーション、検図、出力等)」の各作業工程における判断、判定等を行う。
試験時間 1時間20分
- 2級 次に掲げる判断等試験を行う。
プリント配線板設計における「前処理(仕様、部品特性、段取り等)」、「配置・配線(パターン、回路特性、ノイズや熱対策等)」、「後処理(シミュレーション、検図、出力等)」の各作業工程における判断、判定等を行う。
試験時間 1時間20分

空気圧装置組立て(空気圧装置組立て作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、空気圧回路図の判定、検出器(センサ)の判定、空気圧アクチュエータの判定等について行う。
試験時間 45分
- (2) 計画立案等作業試験は、空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、検出器(センサ)の判定、電磁弁の判定、空気圧機器の判定等について行う。
試験時間 45分
- (2) 計画立案等作業試験は、簡単な空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。
試験時間 2時間

油圧装置調整(油圧装置調整作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、油圧装置(ベースにブラケット2個)の据付け(心出し)を行う。
標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間20分
- (2) 計画立案等作業試験は、油圧回路図の読図及び作成、油圧装置の運転調整及び故障発見、油圧機器の機能等について行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、油圧装置(ベースにブラケット1個)の据付け(心出し)を行う。
標準時間 1時間 打ち切り時間 1時間20分
- (2) 計画立案等作業試験は、油圧回路図の読図及び作成、油圧装置の運転調整及び故障発見、油圧機器の機能等について行う。
試験時間 2時間

農業機械整備(農業機械整備作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。
試験時間 50分
- (2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。
試験時間 1時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器の回転角度による抵抗測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。
試験時間 1時間5分
- (2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。
試験時間 1時間

免許又は技能講習

冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。
標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間
- (2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。
試験時間 1時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。
標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間
- (2) 計画立案等作業試験は、冷凍空気調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。
試験時間 1時間30分

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

和裁(和服製作作業)

- 1級 次に示す作業1(女子用付下げあわせ長着の縫製)及び作業2(部分縫い)を行う。
- 作業1 ア 表地は、正絹のちりめん又ははりんずの付下げ(訪問着も可)とし、上前に模様合わせ(ぼかし模様のみは除く)のあるものとする。
イ 裏地は、正絹とする。
ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。右袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は使用できない。)
エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。
左袖と裾合わせからたたみ上げまで。
- 作業2 部分縫いは、表地(検印のあるもの)に色ものしんもす、裏地(検印のあるもの)に白のしんもすを用いて、都えりの上前を縫製する。
試験時間 6時間

- 2級 女子用あわせ長着の縫製を行う。
- ア 表地は、正絹のちりめん、羽二重又ははりんずとする(紬又はこれに類似したものは除く)。
イ 裏地は、正絹とする。
ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。両袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は使用できない。)
エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。
裾合わせからたたみ上げまで。
試験時間 4時間30分

帆布製品製造(帆布製品製造作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
円すい曲面形装飾用テントを製作する。
標準時間 5時間 打ち切り時間 5時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
円すい曲面形装飾用テントを製作する。
標準時間 4時間15分 打ち切り時間 4時間45分

プリプレス(DTP作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
DTPシステムを用いて、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、PDF/X-1a又はPDF/X-4を作成しカラープリンタにより出力する。
標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
DTPシステムを用いて、提示された指定書により、支給された課題データを組版・編集し、PDF/X-1a又はPDF/X-4を作成しカラープリンタにより出力する。
標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

石材施工(石材加工作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
中硬石又は硬石を使用して、浮彫り紋様のある石製品を製作する。ただし、みがき加工は行わない。
中硬石の場合 標準時間 3時間40分 打ち切り時間 4時間
硬石の場合 標準時間 6時間 打ち切り時間 6時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
中硬石又は硬石を使用して、沈み彫り紋様のある石製品を製作する。ただし、みがき加工は行わない。
中硬石の場合 標準時間 2時間40分 打ち切り時間 3時間
硬石の場合 標準時間 4時間10分 打ち切り時間 4時間40分

建築大工(大工工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
隅木小屋組の平面図、隅木小屋組のひよどり栓さし隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。
標準時間 4時間50分 打ち切り時間 5時間

- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
屋根筋かいを用いた小屋組の平面図、振たる木、屋根筋かいの現寸展開図及び基本図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。
標準時間 3時間30分 打ち切り時間 3時間45分

かわらぶき(かわらぶき作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。
標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。
標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

配管(建築配管作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1)製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。
標準時間 3時間30分 打ち切り時間 3時間50分
(2)計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1)製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。
標準時間 2時間30分 打ち切り時間 2時間50分
(2)計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。
試験時間 2時間

配管(プラント配管作業)

特別教育(鋼管課題の場合)

免許又は技能講習(鋼管課題の場合)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1)製作等作業試験は、配管用炭素鋼鋼管(3B)又は水道用硬質ポリ塩化ビニル管(呼び径75)等をエルボ、フランジ等の管継手で組み立て、アーク溶接の仮付け又は接着によりプラント配管系統の一部を製作する作業を行う。
標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分
(2)計画立案等作業試験は、アイソメ図の作成及び作業手順、アイソメ図等による工数等の見積りについて行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
(1)製作等作業試験は、配管用炭素鋼鋼管(3B・2B)又は水道用硬質ポリ塩化ビニル管(呼び径75・呼び径50)等をエルボ、フランジ等の管継手で組み立て、アーク溶接の仮付け又は接着によりプラント配管系統の一部を製作する作業を行う。
標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間
(2)計画立案等作業試験は、配管図による材料取り及び現図型取りについて行う。
試験時間 2時間

(注) 製作等作業試験で鋼管課題の場合

(鋼管課題とは、配管用炭素鋼鋼管を使用する製作等作業試験問題を示す。)

- ① 1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。
- ② 1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

型枠施工(型枠工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 製作等作業試験は、型起こし台(合板パネル)上に基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。
標準時間 4時間40分 打切り時間 5時間
- (2) 計画立案等作業試験は、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図(下ごしらえ図)に必要な寸法、パイプサポートの位置等について行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
型起こし台(合板パネル)上に基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。
標準時間 4時間 打切り時間 4時間20分

鉄筋施工(鉄筋施工図作成作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 2階建て鉄筋コンクリート造の建築物の基礎伏図、はり・床伏図、各部断面リスト等に基づき、作図例に従って、柱、大ばり及び小ばりの鉄筋施工図並びに加工絵符の作成について行う。
試験時間 3時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
2階建て鉄筋コンクリート造の建築物のはり・床伏図、断面リスト等に基づき、作図例に従って、スラブの鉄筋施工図及び加工絵符の作成について行う。
試験時間 2時間30分

鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。
標準時間 1時間40分 打切り時間 2時間10分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。
標準時間 1時間20分 打切り時間 1時間40分

コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプの関係部品・器具、コンクリートポンプの操作、フレッシュコンクリートの性質・検査、コンクリート工事の計画等について行う。
試験時間 50分
- (2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの圧送計画・条件、コンクリートの材料・配合・性質、コンクリートポンプ車の構造・点検・検査等について行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプの関係部品・器具、コンクリートポンプの操作、フレッシュコンクリートの性質・検査、コンクリート工事の計画等について行う。
試験時間 50分
- (2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの圧送計画・条件、コンクリートの材料・配合・性質、コンクリートポンプ車の構造・点検・検査等について行う。
試験時間 2時間

防水施工(塩化ビニル系シート防水工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。
標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間20分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場及び立上がりの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。
標準時間 1時間50分 打切り時間 2時間20分

防水施工(改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。
標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。
標準時間 2時間 打切り時間 2時間30分

樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔^{せんこう}及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充填作業並びに欠損部の補修作業を行う。
標準時間 1時間40分 打切り時間 2時間
- (2) 建築物外壁を想定した試験架台に、タイル浮き調査(打診検査)を行う。
標準時間 3分 打切り時間 5分
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔^{せんこう}及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業並びにひび割れ部のUカットシール材充填作業を行う。
標準時間 1時間10分 打切り時間 1時間30分

カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、吊込み方法等の判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、取付け墨の判定等について行う。
試験時間 27分
- (2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。
試験時間 2時間
- 2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、吊込み方法等の判定等について行う。
試験時間 18分
- (2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。
試験時間 2時間

機械・プラント製図(機械製図手書き作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
実技試験問題(計算問題を含む)及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図を手書きにより作成する。
試験時間 5時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図を手書きにより作成する。
試験時間 4時間

機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
実技試験問題(計算問題を含む)及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。
試験時間 5時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。
試験時間 4時間

電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 高圧受電設備の高圧・低圧回路の主回路概略単線接続図、過電流保護協調曲線及び整定表を作成するとともに、部品表を作成し動力変圧器二次側の短絡電流値を求める。
 - (2) 非常用発電設備(高圧用)及びその負荷となる電動機(高圧用)を制御する展開接続図を作成する。
試験時間 6時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 高圧・フィーダ回路を収納する閉鎖配電盤の扉正面図を作成するとともに部品表及び部品配置図を完成する。
 - (2) 2台の既設ポンプ用三相かご形誘導電動機のうち、1台を省エネのためインバータ装置付きに改造したあとの展開接続図をCWD方式で書く。
試験時間 6時間

塗装(鋼橋塗装作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
 - (2) 塗料の調合作業
 - (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
 - (4) 塗膜厚測定作業
試験時間 1時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
 - (2) 塗料の調合作業
 - (3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
試験時間 50分

広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け・割出し図に基づき、課題を製作する。
標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題を製作する。
標準時間 4時間30分 打ち切り時間 5時間

義肢・装具製作(装具製作作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 陽性モデルを修正して、PTB短下肢装具(免荷装具)を製作する。
標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 手背屈装具(指伸展装置付)を製作する。
標準時間 3時間30分 打ち切り時間 4時間

[単一等級]

電子回路接続(電子回路接続作業)

- 単一等級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- プリント配線板(以下、プリント板という)に、抵抗器、コンデンサ、トランジスタ等の電子回路用部品をはんだ付けによって接続し、プリント板の組立てを行う。また、シャーシに、電線等の電子回路用部品をねじ締め、圧着及びはんだ付けによって接続し、シャーシの組立てを行う。ただし、この回路は電子回路としての機能を持たないものとする。
- なお、環境問題から、はんだ付けには鉛フリーはんだを使用する。
標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間15分

バルコニー施工(金属製バルコニー工事作業)

- 単一等級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験は、図面、実物材料の写真等により、基礎材料の選定、取付け部材・部品の選定、バルコニーに関連する施工手順に対応する施工写真と作業内容の判定等について行う。
試験時間 36分
 - (2) 計画立案等作業試験は、バルコニー部材の確認、取付け寸法の算定、基礎材料の積算等について行う。
試験時間 1時間20分

[3級]

造園(造園工事作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。
- (1) 製作等作業試験
指定された区画内に竹垣製作、縁石敷設及び敷石敷設、植栽の作業を行う。
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分
 - (2) 判断等試験
樹木の枝葉の部分を見て、その樹種名を判定する。
試験時間 5分

機械加工(普通旋盤作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 普通旋盤(センチ間の最大距離が500~1500mm程度のもの)を使用し、φ60×115mm程度のS45Cの材料1個及びφ60×55mm(φ25の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。
- なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。
標準時間 2時間 打ち切り時間 2時間30分

機械検査(機械検査作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。
試験時間 16分
- 作業2 三針法によるねじプラグゲージの有効径を測定する。
試験時間 8分
- 作業3 外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。
試験時間 10分

電子機器組立て(電子機器組立て作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。
標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。
標準時間 4時間 打ち切り時間 4時間30分

シーケンス制御(シーケンス制御作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。
標準時間 1時間35分 打ち切り時間 1時間55分

プリント配線板製造(プリント配線板設計作業)

- 3級 次に掲げる判断等試験を行う。
- プリント配線板設計における「前処理(仕様、部品特性、段取り等)」、「配置・配線(パターン、回路特性、ノイズや熱対策等)」、「後処理(シミュレーション、検図、出力等)」の各作業工程における判断、判定等を行う。
試験時間 1時間20分

冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
- 銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。
標準時間 1時間30分 打ち切り時間 2時間

和裁(和服製作作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

表地は自由、芯地は自由(胴裏の付くものは、裏地自由)とし、身ごろ・立えり(下えり)付けをし、右そでを事前に縫い上げたもの(えり先布の付く場合は、事前にえり先布をえり芯に付けておく)を持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用そで無双あわせ長じゅばん又は胴抜き長じゅばんを仕立てる。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

家具製作(家具手加工作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の課題を製作する。

標準時間 2時間30分 打ち切り時間 3時間

建築大工(大工工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

標準時間 2時間45分 打ち切り時間 3時間

かわらぶき(かわらぶき作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、F形粘土がわらを使用した瓦葺き作業を行う。

標準時間 2時間40分 打ち切り時間 3時間

配管(建築配管作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

(1) 作業1(配管用炭素鋼管の切断・ねじ切り加工作業)

配管用炭素鋼管の切断・ねじ切り加工作業を行う。

標準時間 15分 打ち切り時間 20分

(2) 作業2(配管用炭素鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立作業等)

エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

標準時間 1時間45分 打ち切り時間 2時間

型枠施工(型枠工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

型起こし台(合板パネル)上に、柱型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

標準時間 1時間40分 打ち切り時間 2時間

鉄筋施工(鉄筋施工図作成作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

小規模な2階建て鉄筋コンクリート造の建築物のはり・床伏図、断面リスト等に基づき、作図例に従って、スラブの鉄筋施工図及び加工絵符の作成について行う。

試験時間 2時間

鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間30分 打ち切り時間 1時間50分

テクニカルイラストレーション (テクニカルイラストレーション手書き作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

第三角法で描かれた課題図から、等角投影図(等測投影図)で、立体外観図(姿図)を作成する。

試験時間 2時間

テクニカルイラストレーション (テクニカルイラストレーションCAD作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

第三角法で描かれた課題図から、等角投影図(等測投影図)で、立体外観図(姿図)をCAD(グラフィックソフトを含む。)により作成する。

試験時間 2時間

機械・プラント製図(機械製図手書き作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図を手書きにより作成する。

試験時間 3時間

機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 3時間

電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

制御盤の外形図、誘導電動機起動用の主回路及び制御回路の展開接続図を作成するとともに電気用図記号表等を完成させる。

試験時間 3時間

貴金属装身具製作(貴金属装身具製作作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

受検者が持参した材料(Ag925‰(角棒、パイプ))及び支給された材料(Agろう(五分ろう))を使用して、指定された製作図によりリングを製作する。

試験時間 3時間

広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(900mm×600mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題作品を製作する。

標準時間 3時間 打ち切り時間 3時間30分

写真(肖像写真デジタル作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 肖像写真制作

モデル(背広姿の男性)を、デジタルカメラで撮影し、画像の選択及び画像処理を行い、カラーの証明用写真を制作する。

試験時間 40分

作業2 画像修復

支給される画像データを修復する。

試験時間 15分

試験時間について、「試験時間 ○時間○分」と記載されている場合は、試験開始から終了までの作業可能な時間を表しています。一方、「標準時間 ○時間○分 打ち切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、打ち切り時間まで作業可能ですが、標準時間を超過した時間数に応じて減点されます。

また、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等(例:ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、自動車運転免許証)を携帯していなければ、

特別教育

原則として試験を受検することができない他、このマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

技能検定受検申請書

(申請書は必ず本人が記入して下さい)

該当する数字に○印をつけてください

区 分	免除なし	1	実技及び学科受検
		2	学科試験のみ受検
		3	実技試験のみ受検
	免除あり	4	学科試験のみ受検(実技免除)
		5	実技試験のみ受検(学科免除)
		6	実技及び学科の両方の免除申請

受付印

(右票)

(左票) 技能検定を受けたいので申請します。

長崎県知事殿 令和 5 年 10 月 2 日 氏名 検定 太郎 印

検定職種	機械・プラント製図		等級区分	2 級	受検番号	※
実技作業名	機械製図CAD作業		※			
フリガナ 氏名	ケンテイ 検定	タロウ 太郎	生年月日 昭 10 年 4 月 2 日 年齢及び性別 (満 25 年 0 月)	昭 10	男 女	男 女
住所	〒 851-2107 西彼杵郡時津町久留里郷〇〇-△ 久留里ハイツ202号		電話 (095) 〇〇〇 - △△△△ 携帯 (090) 〇〇〇〇 - ××××	同居先 方		
受 検 資 格	学歴	学校名 〇〇高等学校	学科又は課程 機械科	所在地 長崎市岩屋町〇〇-□	在学期間 H26年4月～H29年3月 (3年)	卒業、中退の別 卒業・見込・中退
	訓練歴	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練を受けた期間 年 月 ～ 年 月 (年 月)	修了・中退の別 修了・見込・中退
	職歴	事業所名 (現職)株式会社△△	地位職名 技術員	所在地 西彼杵郡時津町日並郷△△△-××	在職期間 H29年4月～年 月 (6 年 6 月)	職務内容 設計
	技能検定合格状況 (既に合格している者のみ記入)	等級区分 3	検定職種 機械・プラント製図 (機械製図CAD作業)	合格した年月日 H28年3月11日第15-3-052 42-0001号	受検資格判定	※
免 除 の 資 格	実技試験	試験、検定、免許等の名称		合格し、または免許を受けた年月日及び番号	免除資格判定	実技学科 ※
	学科試験	学科一部合格(機械製図CAD作業)		令和2年3月13日第長崎0001号	資格判定	※

検定職種	機械・プラント製図	
実技作業名	機械製図CAD作業	
等級区分	2 級	
受検番号	※	
フリガナ 氏名	ケンテイ 検定	タロウ 太郎
生年月日	昭 10 年 4 月 2 日 (25才)	
住 所	〒 851-2107 西彼杵郡時津町久留里郷〇〇-△ 久留里ハイツ202号	
	電話 (095) 〇〇〇 - △△△△ 携帯 (090) 〇〇〇〇 - ××××	
	同居先 方	
所 属 先	〒 851-2108 株式会社△△	
	住所 西彼杵郡時津町日並郷 △△△-××	
	電話 (095) ××× - 〇〇〇〇	
受検資格判定	※	実技学科 ※
窓口	写真 (3cm×4cm) 申請前6月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする	
郵送		
現金	/	
振込	/	
実技手数料	※	学科手数料
※ 収納済印	※	※ 収納済印
¥	円 ¥	円 ¥

※受検申請時に【本人確認書類】の提出が必要になります。

(2・3級を受検される35歳未満の在職者の方は、上記に加え在職証明書等が必要です。)

記入上の注意

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 記入には、インキ又はボールペンを用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。特に氏名は略字や俗字を用いないで、正確に記入すること。
- 検定職種の欄には、受検を希望する検定職種名を記入すること。
- 実技作業名の欄には、実技試験の試験科目に選択制がとられている検定職種を受検しようとするときのみ、受検しようとする実技作業名を記入すること。(特級の受検者は記入の必要なし。)
- 生年月日、年齢及び性別の欄の性別は、該当するものを○で囲むこと。
- 現住所は郵便物が確実に届くようにアパート名、〇〇棟〇〇号室、〇〇方等ははっきりと記入すること。
- 学歴、訓練歴及び職歴の欄には、受検資格の基礎となるので、これらの経歴を最近のものから順に記入し、書ききれないときは、適当な補助紙をつけること。
- 職歴の欄の職務内容の項には、従事していた作業をできるだけ具体的に記入すること。
- 技能検定合格状況の欄には、1・2・3級のいずれかの技能検定に合格し、それぞれ上級の技能検定を受検する者のみが記入するものとし、既に合格している等級、検定職種名及び合格年月日を記入すること。
- 試験の免除の欄には、実技試験又は学科試験の免除を受けようとするとき、該当するものを○で囲み、試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた年月日を記入すること。この場合、免除を受ける資格があることを証する書面(コピーでも可)を添付すること。
- 記入した事項に不正があったときは、合格を取り消す場合があること。

◆問い合わせ先◆

《長崎県雇用労働政策課》

〒850-8570

長崎市尾上町 3-1

TEL : (代) 095-824-1111

(直) 095-895-2717

《長崎県職業能力開発協会》

〒851-2127

西彼杵郡長与町高田郷 547-21

技能・技術向上支援センター内

(長崎高等技術専門校の敷地内です)

TEL : 095-894-9971

FAX : 095-894-9972



【長崎バス】

- ・ JR長崎駅より長与ニュータウン行き商業入口下車徒歩 10分
- ・ JR長与駅より長崎新地(青葉台団地経由)行き商業入口下車徒歩 10分

【県営バス】

- ・ JR長崎駅より女の都入口行き女の都入口下車徒歩 15分

【JR】

- ・ JR道ノ尾駅より徒歩 25分
- ・ JR長与駅より徒歩 20分

【車】

- ・ 川平有料道路「女の都ランプ」より約3分

技能検定過去問題の閲覧・コピーサービス・問題集販売のご案内

長崎県職業能力開発協会では、過去問題のコピーサービス・問題集を取り扱っております。
ぜひ試験対策にご活用下さい。また試験前は、混み合うことがございますので、余裕をもってお申込みください。

①過去問題を閲覧したい場合

中央職業能力開発協会のホームページで閲覧することができます。(印刷不可)

中央職業能力開発協会 (<https://www.javada.or.jp>) → 技能検定 → <参考> 技能検定試験問題公開サイト

②過去問題のコピーサービスを申し込みたい場合

定期試験(一般)検定においては、直近3年分、随時級・基礎級に関しては、上記①で閲覧できるものに限り購入できます。ただし、令和2年度前期分(中止)、判断等試験の資料(写真)および正解を公開していないものについては、購入できません。

【手数料】 1年度分 1作業各級につき **学科**(試験問題+正解表) **1部 500円**

※同職種の異なる作業でも同じ問題の場合がありますので重複して申し込みをしないように注意して下さい。

【重複する職種作業例】 不明な場合は上記①の問題公開サイトで確認をお願いします。

機械加工(普通旋盤作業・数値制御旋盤作業)

鉄筋施工(鉄筋組立て作業・鉄筋施工図作成作業)

機械プラント製図(機械製図CAD作業・機械製図CAD手書き作業)

実技(実施される形式一式+計画立案等作業試験正解表) **1部 500円**

郵送を希望される場合は、別途送料が **250円** 必要です

※なお当協会会員の方は各年1部に限り無料となります。(送料も無料となります。)

【受取り方法】

郵送の場合 ご入金確認後、約1週間程度で郵送いたします。(普通郵便)

窓口受取りの場合 直接窓口でお申込みされる場合は、お渡しまでに少々お時間をいただきますので事前にFAXしていただくことをおすすめいたします。

※協会窓口で受取りは平日の9:00~17:00となります。

③技能検定問題集等(書籍)を購入したい場合

購入できる書籍については、当協会ホームページ <https://www.nagasaki-noukai.or.jp> に掲載されているものに限りです。職種・作業によっては、販売されていないものや収録されている年度が古いものなどがありますのでご確認いただいた上でお申込みください。

【手数料】 申込書をご覧ください。それぞれ価格が異なります。郵送を希望される場合は、別途送料 **500円** が必要です。

【受取り方法】 ご入金確認後、取り寄せからお届けまでに2週間程度かかります。

郵送の場合 宅急便等で発送いたします。

窓口受取りの場合 お渡しの準備ができ次第、ご連絡させていただきます。
※協会窓口で受取りは平日の9:00~17:00となります。

★コピーサービス・問題集の申込・支払い方法

【申込方法】 申込書をFAXいただくか協会窓口へご持参下さい。

振込をされる場合は、振込票の控えを申込書と一緒にFAXもしくは協会窓口へご持参下さい

※申込書は当協会ホームページ <https://www.nagasaki-noukai.or.jp> からダウンロードできます。

【支払方法】 P3に記載の振込口座へお振込いただくか協会窓口で現金にてお支払い下さい。

振込手数料はお客様負担となります。

コピーサービス・問題集の両方をお申込みの場合で郵送希望の方は、コピーサービス分の送料は不要です。

合計金額を確認されたい場合等、ご不明な点がございましたら当協会までお問合せ下さい。